

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	36 (18)	観察と考察の分別の認識を統一し、利用者の尊重とプライバシーを損ねない声かけやケアを記録できるようにしたい。	利用者の尊重とプライバシーを損ねない声かけやケアの記録を観察と考察の分別を理解して記録し、利用者がその人らしく暮らし続ける日々の支援が出来るようになる。	近々、新書式の介護計画に切り替えると同時にケア記録の仕方も認識の統一を図るきっかけとし、改めてケア記録を確実にする。	6ヶ月
2	35 (17)	災害時に備えて地域の方と利用者状況等を情報共有し近隣住民に救助活動の協力を得たい。	災害時に備えて地域の方との協力体制を築くことができる。	個人情報に配慮した、利用者情報提供票を作成し災害時の救助に係るマニュアル等を作成する。	6ヶ月
3	26 (13)	介護計画の作成時にご家族の意見を口頭で聴き取り、ご家族の意向も取り入れているが、もっと具体的な意見を引き出したい。	ご家族面談等の工夫をして、ご家族の具体的な意見が反映できるよう、現状に即した介護計画を作成する。	ご家族には口頭で意向を聞いていたが、今後はご家族用のアセスメントシートを作成しご家族の具体的な意見を介護計画に取り入れる。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月